

## 第322回 IDR研究交流会のお知らせ

- 日時：2018年2月23日(金) 14時～16時
- 会場：機械振興会館6階6D-4会議室  
東京都港区芝公園3-5-8 電話03(3436)1686  
東京メトロ日比谷線「神谷町」下車 徒歩6分 東京タワー駐車場前
- 参加費：IDR会員様は無料、会員以外の方は3,000円

### 「物流コストの可視化とその利用方法」

#### ～物流を軸とした収益改善のアプローチ～

コンピュータ・ハイテック株式会社

流通システム部 シニアコンサルタント 加藤 真澄 氏

物流コストが大幅に高騰し、経営へのインパクトが深刻になりつつあります。人手不足の問題、人件費の高騰、原油価格の高止まり、配送や倉庫作業要員の人件費高騰など、流通業界における物流環境は厳しさを増す一方です。その多くを外部に依存せざるを得ない配送コストが今後下がることはまずありえません。こうした状況のなかで、物流を基軸に収益を改善することを検討せざるを得ない時代になってきています。しかしながら、物流コスト削減の実施や、燃料サーチャージなど物流条件の価格転嫁を実施するにしても、まずは物流機能に費やされるコスト構造の明確な把握が前提条件となることは明らかでしょう。

今回のIDR研究交流会では、機能別物流コストの把握、いわゆる物流ABC(Activity Based Costing、活動基準原価計算法)を簡便かつ正確に実施する方法と、その実践的使用についてお話をいただきます。(橋本記)

参加ご希望の方は、メール (motomitsu@idr.or.jp) または FAX にてお申込みください。

一般社団法人 流通問題研究協会

TEL.03-3436-1686 FAX.03-3436-1690 URL <http://www.idr.or.jp/>

# 第 322 回 I D R 研究交流会プログラム

2018 年 2 月 23 日(金) 機械振興会館 6 階 6 D-4 会議室

1. 14 時 00 分～14 時 15 分

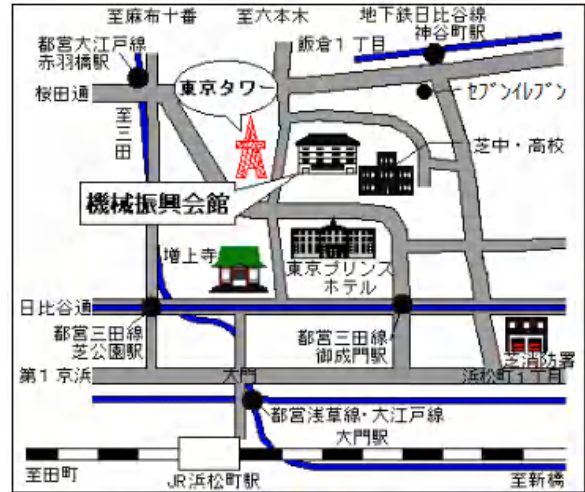
会長ご挨拶

2. 14 時 15 分～16 時 00 分

「物流コストの可視化とその利用方法」  
～物流を軸とした収益改善のアプローチ～

コンピュータ・ハイテック株式会社  
流通システム事業部 シニアコンサルタント

加藤 真澄 氏



地下鉄神谷町駅より徒歩6分  
地下鉄御成門駅より徒歩8分  
JR浜松町駅より徒歩 17 分

## <加藤 真澄氏 プロフィール>

1989 年国際基督教大学卒業。国際基督教大学大学院比較文化研究科博士課程単位修得後、国際基督教大学助手。併せて、株式会社流通政策研究所研究員として勤務。株式会社フレームワークス コンサルタント、株式会社アルノ 執行役員等を経て、現職。流通業に関する多数の分析経験から物流コンサルタントとして活躍中。小売業、中間流通業、メーカー、3PL 業など流通全般にわたる業改善と業務効率化を多く手掛けている。徹底して現場に入り込み、現場実態の ABC 分析をもとに、ローコストオペレーション、物流サービスの価格への転嫁、マージンミックスの営業戦略提案などを通じて、収益性の改善に繋がる改善提言をおこなっている。IDR の外部嘱託研究員としても仕事をお願いしている。

## 参加申込書

(社) 流通問題研究協会 御中 (fax. 03-3436-1690)

「第 322 回 IDR 研究交流会」に参加します

会社名		電話 ( )
		FAX ( )
参加者	氏名	所属
参加者	氏名	所属

※ 会員 ・ 非会員